

ネーミングライツ事業に関するサウンディング型市場調査 結果概要の公表について

令和4年9月
福井市財政部施設活用推進課

市有施設へのネーミングライツ導入を検討するにあたり、ネーミングライツの市場性を把握するため、民間事業者の皆様から広く意見や提案を聴取するサウンディング型市場調査を実施しましたので、結果概要を公表します。

本調査にご協力いただきました民間事業者の皆様には厚く御礼申し上げます。

1 実施概要

(1) スケジュール

実施要領等の公表 令和4年7月14日
参加申込・アンケート受付 令和4年7月14日～28日

(2) 調査の対象施設

(仮称)福井市フットボールセンター
フェニックス・プラザ 大ホール
市民福祉会館(フェニックス・プラザ 小ホール)

(3) 調査の内容

- ・調査対象施設のネーミングライツ事業の市場性について
- ・ネーミングライツ事業全般について

(4) 参加団体

17団体

2 意見概要

(1) 調査対象施設のネーミングライツ事業の市場性について

ネーミングライツ料、契約期間

- ・金額、契約期間についてご意見をいただいた。

期待する効果

- ・ネーミングライツの導入により、企業の認知度向上、地域貢献によるイメージアップが期待できる。
- ・(仮称)福井市フットボールセンターについては、新規施設のため、名前が浸透しやすい。
- ・フェニックス・プラザについては、コンサート等のイベントによっては、全国に施設名が案内されるため、契約企業のネームバリューが向上する。

(2) ネーミングライツ事業全般について

本市におけるネーミングライツ事業の市場性について

- ・北陸新幹線開業による観光客・ビジネスマン等へ宣伝効果が期待できる。
- ・福井市施設の全国規模での露出は少なく、県外への宣伝効果が限定的であるため、県外への効果を期待する企業の需要は少ないと考える（県内での宣伝効果を狙う企業等には需要があるのではないか）。

事業実施にあたり、配慮を要する事項について

- ・都市圏の大型施設並みの広告価値は提供できないと考えられるため、その価値に見合った価格の設定が望まれる。
- ・契約金額の大小だけではなく、地元に関心している企業や今後も事業継続の見込める企業の選定が望ましい。

導入可能性のある施設について

- ・市体育館、道路、歩道橋、公園等が関心のある施設として挙げられた。

企業が応募しやすい募集の仕方や条件について

- ・企業としては宣伝広告費の予算を確保する必要があるため、事前に周知期間を取り、応募期間を1ヵ月程度は確保してほしい。
- ・契約年数を延長する権利や優先交渉権の付与ができないか。

3 今後の予定

民間事業者の皆様からいただいたご意見を踏まえて、ネーミングライツ事業の導入検討・募集を進めます。

4 問合せ先

〒910-8511 福井県福井市大手3丁目10-1

福井市財政部 施設活用推進課（本館4階）

TEL：0776-20-5275

E-mail：sisetu-k-s@city.fukui.lg.jp